



青森県感染症発生情報 (2024年第4週)

I 第4週の発生動向 (2024/1/22~2024/1/28)

1. 咽頭結膜熱については、東地方+青森市保健所管内及び三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が継続しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、東地方+青森市保健所管内の定点当たり報告数が2024年第1週以降、増加傾向となっており、警報の開始基準値である8に近づいています。全国の定点当たり報告数も増加傾向となっていますので、手洗いや咳エチケットなど、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

II 第4週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	94	7.83	112	8.62	80	6.67	41	5.86	37	4.11	28	4.67	392	6.64	-31
	新型コロナウイルス感染症※	94	7.83	69	5.31	120	10.00	70	10.00	96	10.67	39	6.50	488	8.27	112
小児科	RSウイルス感染症															-2
	咽頭結膜熱	10	1.43	3	0.38	17	2.43	5	1.00	6	1.00	7	1.75	48	1.30	9
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	6.57	33	4.13	9	1.29	2	0.40	9	1.50	5	1.25	104	2.81	2
	感染性胃腸炎	30	4.29	50	6.25	83	11.86	65	13.00	40	6.67	9	2.25	277	7.49	-8
	水痘	2	0.29											2	0.05	-4
	手足口病			3	0.38					1	0.17			4	0.11	-3
	伝染性紅斑	1	0.14											1	0.03	1
	突発性発しん	2	0.29			4	0.57			2	0.33			8	0.22	2
	ヘルパンギーナ					1	0.14							1	0.03	0
	流行性耳下腺炎							1	0.20					1	0.03	1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	2.00			3	1.50	1	1.00					6	0.60	3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											6	6.00	6	1.00	6
	無菌性髄膜炎															0

※新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、初期症状として、手足の強い痛み、発熱、血圧低下などがみられます。発病から病状の進行が非常に急激かつ劇的で、発病後数十時間以内に軟部組織壊死等を引き起こし、ショック状態から死に至ることもあります。病原体はA群溶血性レンサ球菌の他、B群、C群、G群の溶血性レンサ球菌などがあります。

2023年の全国における本疾患の患者数(速報値)は、過去最多だった2019年を上回っています。本県の報告数(速報値)も2019年と並び、過去最多となりました。

A群溶血性レンサ球菌は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の病原体でもあります。図に示したとおり、互いの報告数に相関はなく、また、疾患の関連も明らかではありません。

本疾患の感染経路の一つとして、創傷感染(傷口からの感染)があります。手洗いなどの基本的感染対策と合わせて、けがをした際は、傷口を清潔に保ち、傷口の腫れや痛み、発熱が見られたらすぐに受診しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞[劇症型溶血性レンサ球菌感染症とは\(国立感染症研究所HP\)](#)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

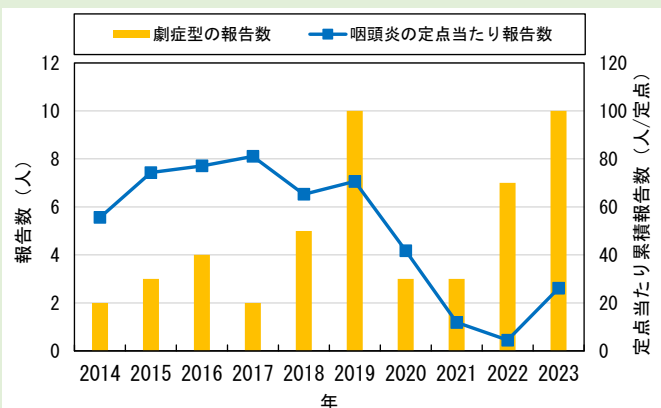


図 青森県における過去10年間(2014~2023年)の劇症型溶血性レンサ球菌感染症の報告数及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり累積報告数



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 上十三 2人
- ・百日咳(五類感染症) : むつ 2人

(2024年計 : 6人)

(2024年計 : 4人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2023年第49週~2024年第4週)

- ・第4週の患者報告数は392人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは365人【A型 : 265人、B型 : 100人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

2024

保健所名 \ 週	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市	486	397	275	197	119	104	93	94
弘前	405	318	303	224	71	91	100	112
三戸地方+八戸市	333	338	416	385	129	87	57	80
五所川原	134	203	152	110	88	101	41	41
上十三	428	442	498	585	215	149	87	37
むつ	64	101	219	322	125	51	45	28
合計	1850	1799	1863	1823	747	583	423	392

A型 (迅速診断キットによる型別)(人)

2024

保健所名 \ 週	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市	475	383	270	193	112	101	85	68
弘前	405	317	302	222	70	87	97	99
三戸地方+八戸市	326	334	408	366	119	81	48	41
五所川原	134	203	152	109	86	96	32	18
上十三	381	401	442	501	182	131	72	21
むつ	54	88	151	243	99	34	34	18
合計	1775	1726	1725	1634	668	530	368	265

B型 (迅速診断キットによる型別)(人)

2024

保健所名 \ 週	49	50	51	52	1	2	3	4
東地方+青森市	1		1		5	2	5	16
弘前		1	1	2	1	4	3	13
三戸地方+八戸市					2	5	9	37
五所川原				1	2	5	9	23
上十三				1	1	5	6	10
むつ					1		1	1
合計	1	1	2	4	12	21	33	100

年齢区分別(人)

2024

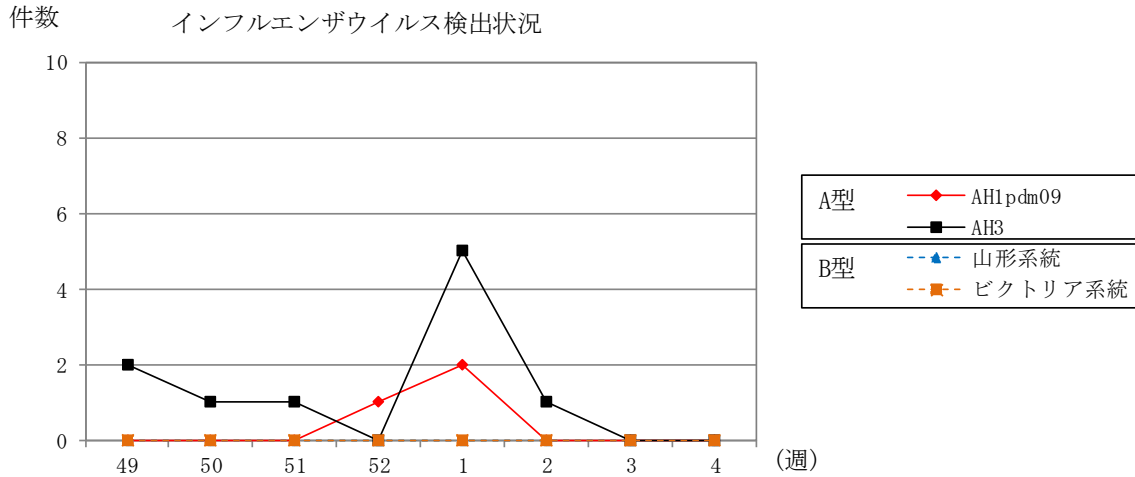
年齢区分 \ 週	49	50	51	52	1	2	3	4
~5ヶ月	9	3	9	12	2	3		1
~11ヶ月	16	13	15	20	8	6	6	4
1歳	38	44	53	46	24	22	14	9
2歳	50	46	50	62	16	19	14	16
3歳	58	57	49	50	22	16	15	22
4歳	64	66	65	68	16	18	22	18
5歳	99	66	98	71	25	22	22	24
6歳	98	102	74	74	15	18	21	18
7歳	110	98	93	68	10	16	13	20
8歳	116	108	85	69	12	13	23	19
9歳	115	106	84	53	15	9	10	23
10~14歳	395	375	367	236	42	39	50	66
15~19歳	211	159	182	155	41	46	31	44
20~29歳	70	72	86	148	99	61	31	11
30~39歳	79	109	123	138	94	42	32	20
40~49歳	131	166	159	184	79	53	36	20
50~59歳	70	81	93	153	74	49	25	12
60~69歳	53	64	79	96	65	47	24	18
70~79歳	43	32	60	65	45	32	20	13
80歳以上	25	32	39	55	43	52	14	14
合計	1850	1799	1863	1823	747	583	423	392

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2023年				2024年				直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
		49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週		
提出検体数		2	1	1	1	7	4 (3)	2 (2)	0	14 (5)	27 (5)
A型	AH1pdm09				1	2				3	11
	AH3	2	1	1		5	1			6	11
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		2	1	1	1	7	1	0	0	9	22

注1) 2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024年第1週～2024年第4週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
1	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	侵襲性インフルエンザ菌感染症1人 破傷風1人				
2	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	梅毒1人	百日咳1人
3		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			百日咳1人
4						百日咳2人

VIII 結核(二類感染症)（2024年第1週～2024年第4週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
1						
2	1		1			
3	1		1			
4					2	

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第3週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エムボックス	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱
累積報告数	563	2	59	28	4	1	2	36	9	1

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	2	102	16	5	82	31	5	139	42	56

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	5	202	17	499	8	2	7	21

青森県（2024年第1週～第4週までの累計）

分類	二類	三類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	6	1	4	1	1	1	1	4

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第4週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第4週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国

